

北豊島工科高校 図書館だより



期末試験も終わり、もうすぐ待ちに待った夏休みです。夏休み期間は「読書月間」です。「新着図書からのおすすめ本」では、青少年読書感想文全国コンクールの課題図書を紹介しています。長い夏休み、課題図書だけではなく、ぜひ色々な本を読んでみましょう。今月の図書館前廊下展示ケースの特集は「今日は何の日」です。

(北豊島工科高校図書館 高木 千里)

特集展示 「今日は何の日」



この夏の展示は、さまざまな「周年」をテーマにした本を紹介します。例えば、偉人の生誕何周年や重要な出来事から何年経ったかなどです。これらの本は、歴史や文化に触れることができる素晴らしい情報源です。ぜひ読んでみて、出来事の意義を深く理解してみましょう。歴史は私たちの未来を形作る大切な教訓を秘めています。一緒に探求してみましょう。

特集展示からのおすすめ本



「アンのゆりかご
村岡花子の生涯」
新潮社//村岡恵理
910.2 ム



「世界と日本の鉄道史」
技術評論社//川辺謙一
686 カ



「異常気象 天気のしくみ」
学研プラス//武田康男
451 タ

「ラブカは静かに弓を持つ」

安壇 美緒 著 // 集英社 // 913.6 ア



2023年本屋大賞第2位の作品です。「スパイ×音楽小説」と聞くと何のことかよく分からないですが、それは「音楽教室で繰り広げられる静かな心理戦」、チェロ奏者でありスパイである主人公の心の葛藤が描かれています。流れていく時間と紡がれていく信頼関係、さて主人公はどのような決断を下すのでしょうか。

「昆虫の惑星 虫たちは今日も地球を回す」

アンヌ・スヴェルトルップ＝ティエグソン 著 // 辰巳出版 // 486 ス

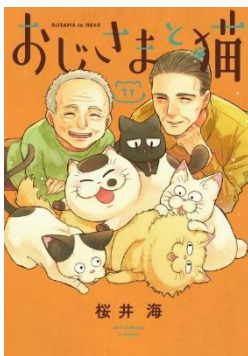
ノルウェーの昆虫学者の著作で、世界22か国で翻訳されている本です。たとえば序章「地球は昆虫の星である」では「世界昆虫会議」や「恐竜より前からいた」などの小話が、それぞれ2ページほどで書かれています。昆虫だけでなく自然の大切さもよく分かり、昆虫が嫌いな人でも楽しく読める1冊です。今日も昆虫たちは、私たち人間のためにせっせと働いています。



新着コミックからのおすすめ本

「おじさまと猫 11巻」

桜井 海 著 // スクウェア・エニックス // 726 サ



ペットショップで売れ残っていた1匹の猫。日に日に値段が下げられていくその猫の前に、世界的な有名ピアニストであるおじさまが現れます。妻を亡くし、心にぽっかりと穴が空いてしまったおじさまは、その猫を迎え入れることに。人気シリーズの第11巻、この巻ではおじさまが猫とともに亡き妻の父親に会いに行きます。

【北豊島工科高校図書館からのお知らせ】

7月7日（金）から、夏休み貸出が始まります。夏休みの貸出は一人20冊、期間は9月1日（金）までです。

夏休み中の図書館は、8月25日（金）まで休館となります。それ以降については、図書館前のカレンダーで開館日時をお知らせします。

